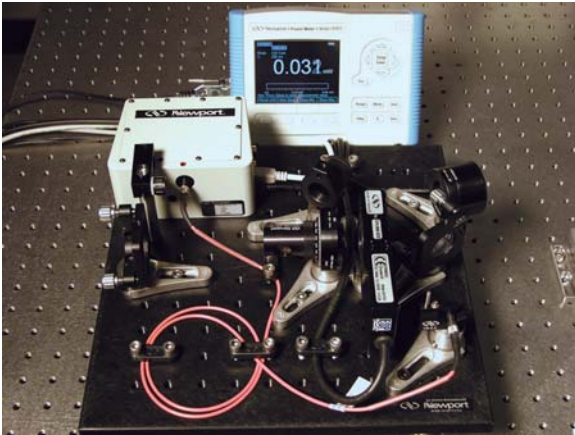


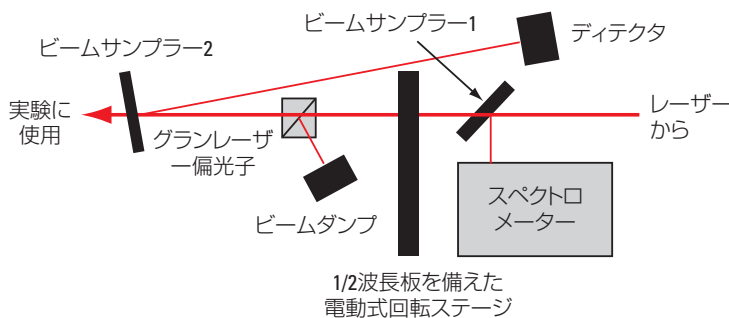
チューナブルレーザー用自動出力安定制御可変アッテネータ

Computer Controlled Variable Attenuator for Tunable Lasers



- チューナブルレーザーの出力の自動制御と自動調整
- スペクトラ・フィジクス社製ウルトラファーストチタンサファイアレーザーとの連携動作設計
- すべての部品が連携して操作できるように選定し、テストを実施
- 水平または垂直の出力偏光を制御

Newport自動出力安定制御可変アッテネータキット(CCVA-TL)は、レーザー出力の減衰用として使い勝手の良いキットです。CCVAアプリケーションノートには、チューナブルレーザー出力制御用としてのクローズドループコンピュータ制御可変アッテネータについて説明されています。このアッテネータは、1/2波長板と偏光子の組み合わせをベースにしています。出力を制御するために使用されるアルゴリズムは、PID(比例、積分、微分)フィードバックの閉ループで動作し、出力の緩やかな変化を実現します。



CCVA-L-KTキット概略図

発注のご案内

モデル	内容
CCVA-TL-KT (M-CCVA-TL-KT)	チューナブルレーザー用コンピュータ制御可変アッテネータキット

NewportのWebサイトアプリケーションノート30でご覧いただけます。

アプリケーション

- 多光子顕微鏡法
- スーパーコンティニューム発生
- テラヘルツ発生
- 超高速分光分析法
- 光コヒーレンス断層撮影法